

期 間 入 札 の 公 告

令和 7年 8月20日

福島地方裁判所会津若松支部

裁判所書記官 大河内 真 澄

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7年 9月10日 午前 8時30分から 令和 7年 9月17日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 7年 9月24日 午前10時00分 場 所 福島地方裁判所会津若松支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 7年10月 8日 午前 9時50分 場 所 福島地方裁判所会津若松支部
特別売却 実施期間	令和 7年 9月25日 午前10時00分から 令和 7年 9月29日 午後 4時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7年 8月20日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和6年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	9, 210, 000 7, 368, 000	一括	1, 842, 000	99, 770	0
1	4, 880, 000				
2	4, 330, 000				



物 件 目 録

- 1 所 在 会津若松市館馬町
地 番 403番
地 目 宅地
地 積 380.20平方メートル
- 2 所 在 会津若松市館馬町 403番地
家屋 番号 403番
種 類 居宅
構 造 木造瓦・亜鉛メッキ鋼板葺2階建
床 面 積 1階 151.67平方メートル
2階 72.87平方メートル
(現況)
構 造 木造瓦・銅鋼板葺2階建
床 面 積 1階 約156平方メートル
2階 72.87平方メートル



物 件 明 細 書

令和 7年 7月18日

福島地方裁判所会津若松支部

裁判所書記官 大河内 真 澄

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号1】

本件所有者及び建物共有者Bが占有している。Bの占有権原は使用借権と認められる。

【物件番号2】

本件建物共有者全員が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。

- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も、要点のみを簡潔に記載したものになっています。

ですので、必ず現況調査報告書・評価書をよく読み、詳細については「競売ファ



イル・競売手続説明書」の中の「物件明細書の詳細説明」もご覧ください。

- 3 買受人が、買い受けた不動産の引渡しを占有者から受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「競売ファイル・競売手続説明書」の中の「引渡命令の詳細説明」をご覧ください。

ただし、この書面や現況調査報告書・評価書の中で、「売却外」「目的外」「件外」などと記載された不動産はこの競売で売却していませんので、引渡命令を出すことができません。これら売却外不動産の明渡し等を求める場合は、別途訴訟等を提起しなければなりません。

- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「競売ファイル・競売手続説明書」の中の「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。

- 5 「競売ファイル・競売手続説明書」は、閲覧コーナーに備え付けられています。



物 件 目 録

- 1 所 在 会津若松市館馬町
地 番 403番
地 目 宅地
地 積 380.20平方メートル

所有者 A

- 2 所 在 会津若松市館馬町 403番地
家屋 番号 403番
種 類 居宅
構 造 木造瓦・亜鉛メッキ鋼板葺2階建
床 面 積 1階 151.67平方メートル
2階 72.87平方メートル

(現況)

- 構 造 木造瓦・銅鋼板葺2階建
床 面 積 1階 約156平方メートル
2階 72.87平方メートル

共有者 A 持分2分の1
共有者 B 持分2分の1



令和 7 年 (ケ) 第 3 号
令和 7 年 5 月 20 日受理
令和 7 年 7 月 1 日提出

現 況 調 査 報 告 書

福島地方裁判所会津若松支部

執行官 佐 藤 定 能

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

1 所 在 会津若松市館馬町
地 番 4 0 3 番
地 目 宅地
地 積 3 8 0 . 2 0 平方メートル

所有者 A

2 所 在 会津若松市館馬町 4 0 3 番地
家屋 番号 4 0 3 番
種 類 居宅
構 造 木造瓦・亜鉛メッキ鋼板葺 2 階建
床 面 積 1 階 1 5 1 . 6 7 平方メートル
2 階 7 2 . 8 7 平方メートル

共有者 A 持分 2 分の 1
共有者 B 持分 2 分の 1

不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	会津若松市舘馬町4番16号		
土地	物件1		
現況地目	■宅地（物件1） □公衆用道路（物件 ） □ （物件 ）		
形状	■公図のとおり □地積測量図のとおり □建物図面（各階平面図）のとおり □土地建物位置関係図のとおり □		
占有者及び占有状況	■土地所有者 ■その他の者 □土地共有者 上記の者らが本土地上に下記建物を共有し、占有している。 ■「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物（目的外建物）	■ない □ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）		
その他の事項			
建物	物件2		
種類、構造及び床面積の概略	□公簿上の記載とほぼ同一である ■公簿上の記載と次の点異なる（■主である建物 □附属建物） □種類： ■構造：木造瓦・銅鋼板葺2階建 ■床面積：1階 約156平方メートル（概測）		
物件目録にない附属建物	■ない □ある { 種類： 構造： 床面積：		
占有者及び占有状況	□建物所有者 □その他の者 ■建物共有者 上記の者らが本建物を居宅（空き家）として占有している。 □「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地（目的外土地）	■ない □ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）		
その他の事項			
執行官保管の 仮 処 分	■ない □ある [地方裁判所 支部 令和 年（ ）第 号 保管開始日 令和 年 月 日		
土地建物の位置関係	□建物図面（各階平面図）のとおり ■土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(占有関係用(単独))

占有者及び占有権原 (物件1関係)		
占有範囲	■全部 ☐	
占有者	☐ 債務者 ■建物共有者	
占有状況	☐ 敷地 ☐ 駐車場 ☐ ■居宅 ☐ 事務所 ☐ 店舗 ☐ 倉庫 ☐	
■関係人 (■B (建物共有者) ☐ ()) の陳述 / ☐ 提示文書 () の要旨		
占有権原	☐ 賃貸借 ■使用借権 ☐	
占有開始時期	平成3年9月1日 (新築登記の日)	
最初の契約日	年 月 日	
契約等期間	年 月 日から ☐ 年 月 日まで 年間 ☐ 期間の定めなし	
更新の種類別	☐ 合意更新 ☐ 自動更新 ☐ 法定更新	
現在の契約等期間	年 月 日から ☐ 年 月 日まで 年間 ☐ 期間の定めなし	
契約等貸主	☐ 所有者 ☐ その他の者 ()	
当事者借主	☐ 占有者 ☐ その他の者 ()	
賃料・支払時期等	毎金 円 (毎 限り分支払) ☐ 前払 (分 円) ☐ 相殺 (分 円)	
敷金・保証金	☐ ない ☐ ある (☐ 敷金 円 ☐ 保証金 円)	
特約等	☐ 譲渡・転貸を認める ☐	
その他		
執行官の意見	■上記のとおり ☐ 下記のとおり ☐ 「執行官の意見」のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
☒ B (建物共有者)	1 私は、本件の債務者会社の元代表者であり、建物の共有者です。 2 物件2建物は、私の父の姉にあたる叔母Cが所有していた物件1土地に、私とCとの共有による建物として新築したものです。地代等は発生していません。 3 物件1土地と物件2建物のCの共有持分は、Cが亡くなったことにより、Cと養子縁組をしていたAが相続しました。Aは私の母です。 4 物件2建物には、新築して以降、私とAが居住していましたが、私とAは、令和6年11月から他の場所に住んでいます。荷物等がまだ残置されており、施錠のうえ、鍵を私が所持して建物を管理しています。 5 物件2建物を誰かに賃貸したり、無償で使用させたりしていません。 6 物件2建物内で、以前、猫4匹を飼って暮らしていました。柱などに傷があるところがあります。 7 物件2建物の損傷の有無について、東日本大震災や台風による洪水、福島県沖地震などでの影響は無いと思っています。昨年来の降雪については、退去した令和6年11月以降の詳細な影響は分かりませんが、特段の損害等は無かったと思います。 8 近隣との間で、境界に関する紛争はありません。 9 物件1土地は水路に囲まれています。水路を越えて道路に出ることができるので、接道に関する問題はありません。 10 物件2建物に太陽光発電、床暖房、物件1土地にカーポートは、それぞれありません。 11 物件2建物の新築直後、物置のような収納スペースが必要と思い、物件2建物西側部分を一部増築しています。 (6月5日物件所在地で面談し事情聴取)

(注) チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり

執 行 官 の 意 見

- 1 本件物件の状況は、公図写、土地建物位置関係図、建物間取図及び添付写真のとおりである。
- 2 本件物件に関して調査、目視により見分した結果は、次のとおりである。
 - (1) 物件1土地について
 - ア 本件土地上の登記建物は、物件2建物のみである。
 - イ 本件土地に地割れや陥没等は見られなかった。
 - ウ 本件土地は、東側、北側、西側をそれぞれ水路に、南側を道路に接している。本件土地南側にはブロックによる壁があるが、本件土地からの通行では、本件土地東側水路とその隣接する道路への通り抜け、通行が可能である。
 - エ 隣接地との境界に関して問題となる状況は確認できなかった。
 - (2) 物件2建物について
 - ア 建物外部
 - ・ 屋根や外壁の損傷は見受けられなかった。
 - ・ 1階物置屋根の一部が本件土地西側水路部分に越境している。
 - イ 建物内部
 - ・ 建物全体に経年による壁、クロス汚れが見られる。特に台所、階段部分は顕著と言える。
 - ・ 1階洋室の壁には、ひび、クロスしわ、割れが見られる。その原因が東日本大震災によるものかは判然としない。
 - ・ 1階洋室及び南西側和室、階段、2階北東側和室の柱や壁に猫による引っ掻き傷がある。
 - ウ 本件建物について、第三者による占有は認められず、共有者A及び共有者Bが動産類を残置して居宅（空き家）として占有していると認める。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

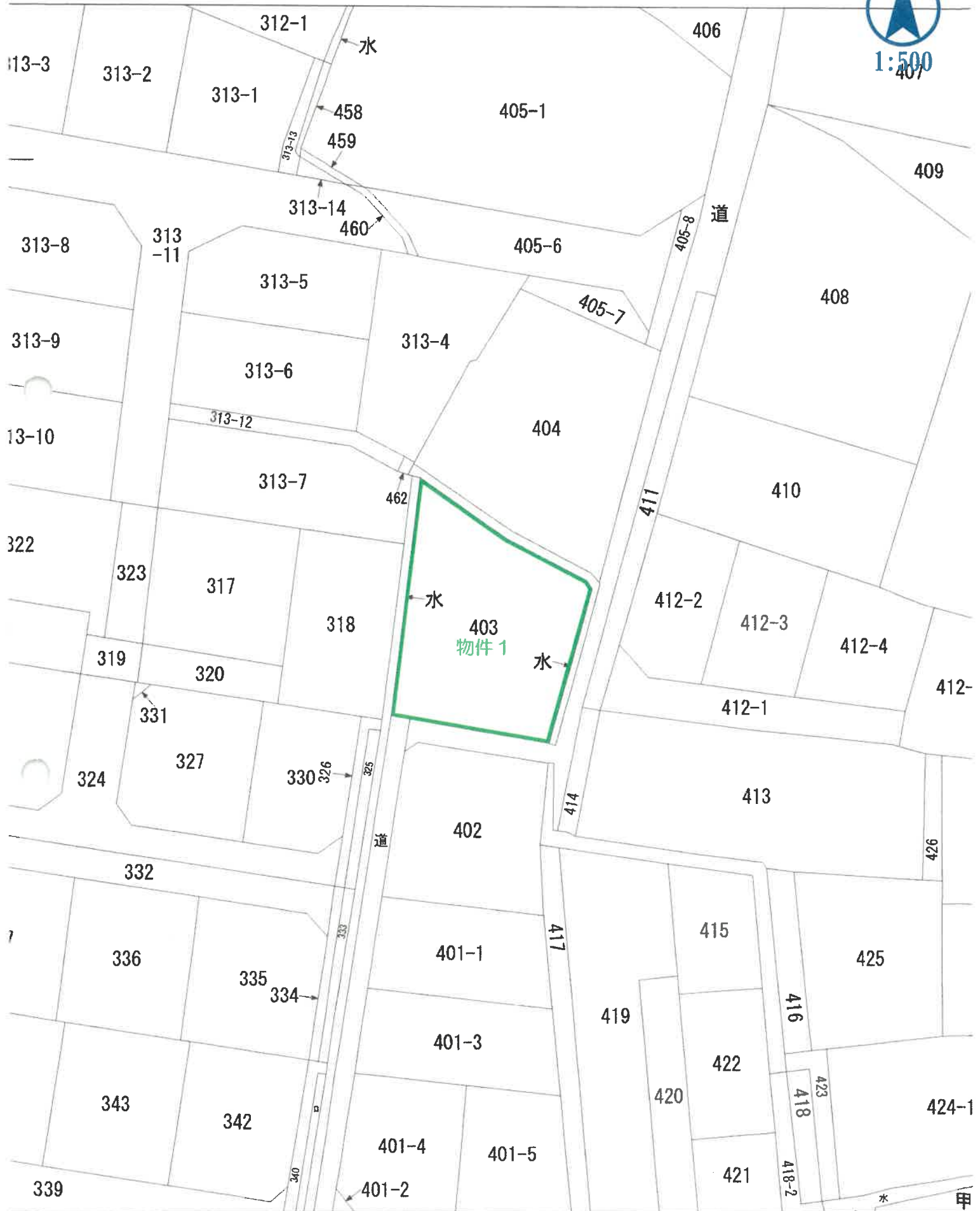
調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
令和7年5月21日（水） ： - ：	執行官室	会津若松市に対し、固定資産税に関して保有する図面の交付申請書を送付（6月2日受領）
令和7年5月22日（木） 13：00 - 13：05 15：35 - 15：40	福島地方法務局若松支局	登記事項要約書交付申請（該当建物なしの回答）
令和7年5月23日（金） 17：40 - 18：00	物件所在地	物件確認、占有調査、写真撮影
令和7年6月5日（木） 9：30 - 10：50	物件所在地	立入調査、占有調査、写真撮影、評価人同行 物件共有者Bから事情聴取
年 月 日（ ） ： - ：		
年 月 日（ ） ： - ：		
年 月 日（ ） ： - ：		
（特記事項） ■ 令和7年6月5日 目的物件は在宅で解錠されていたが、在宅者に抵抗等の可能性があったため、立会人を立ち会わせた。		

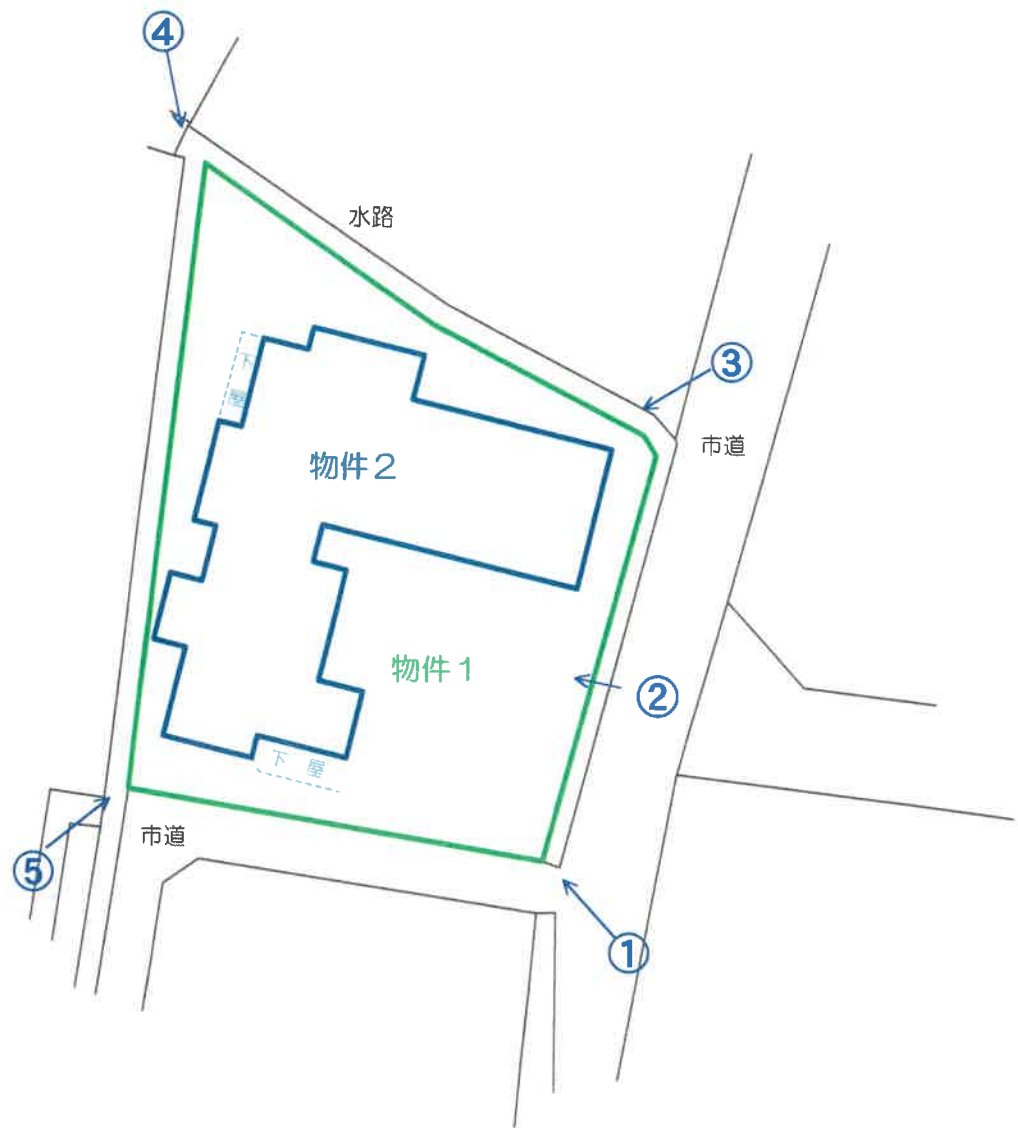
(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

公 図 写



1:500

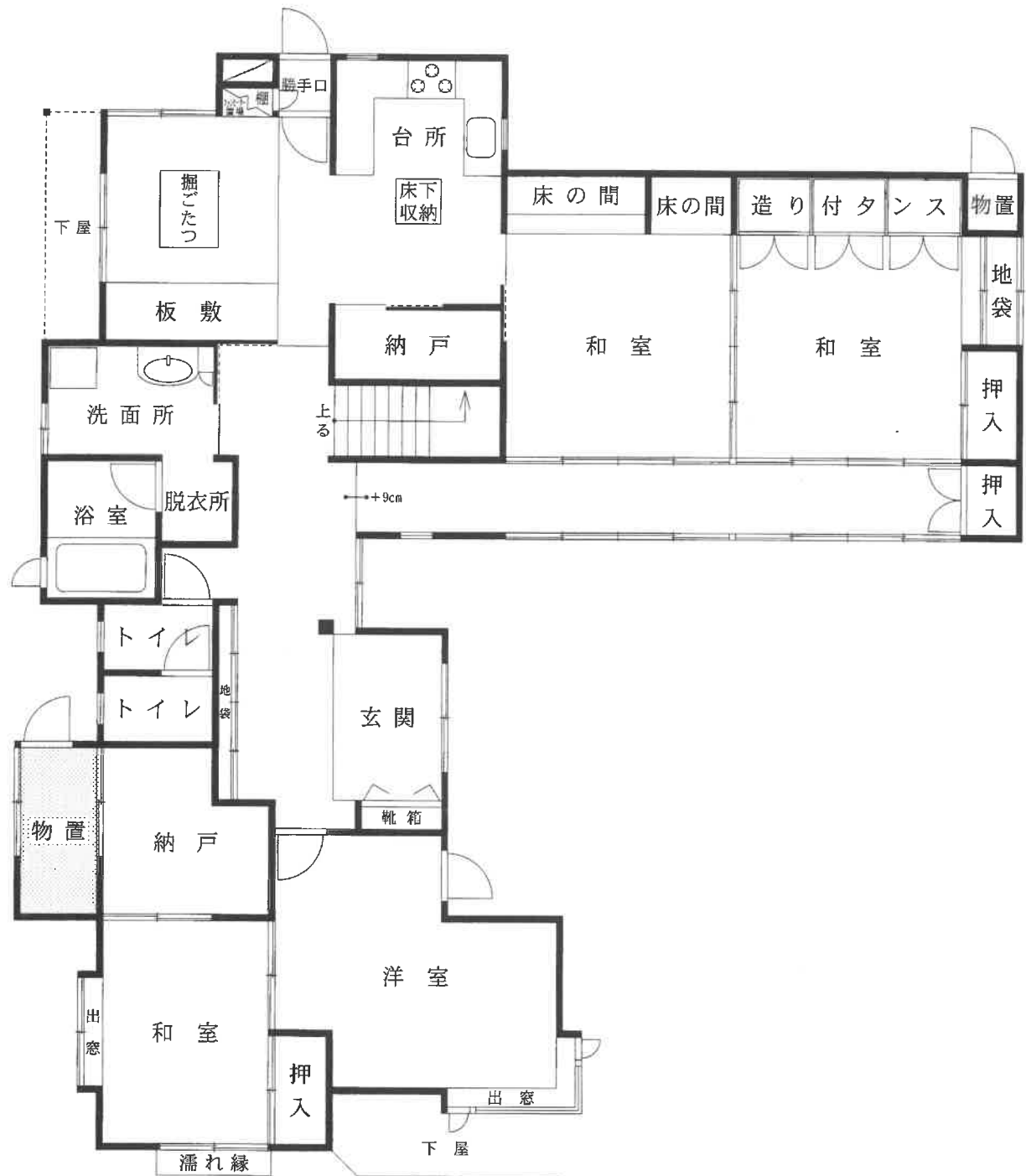




(8 枚目)

建物間取図

物件 2

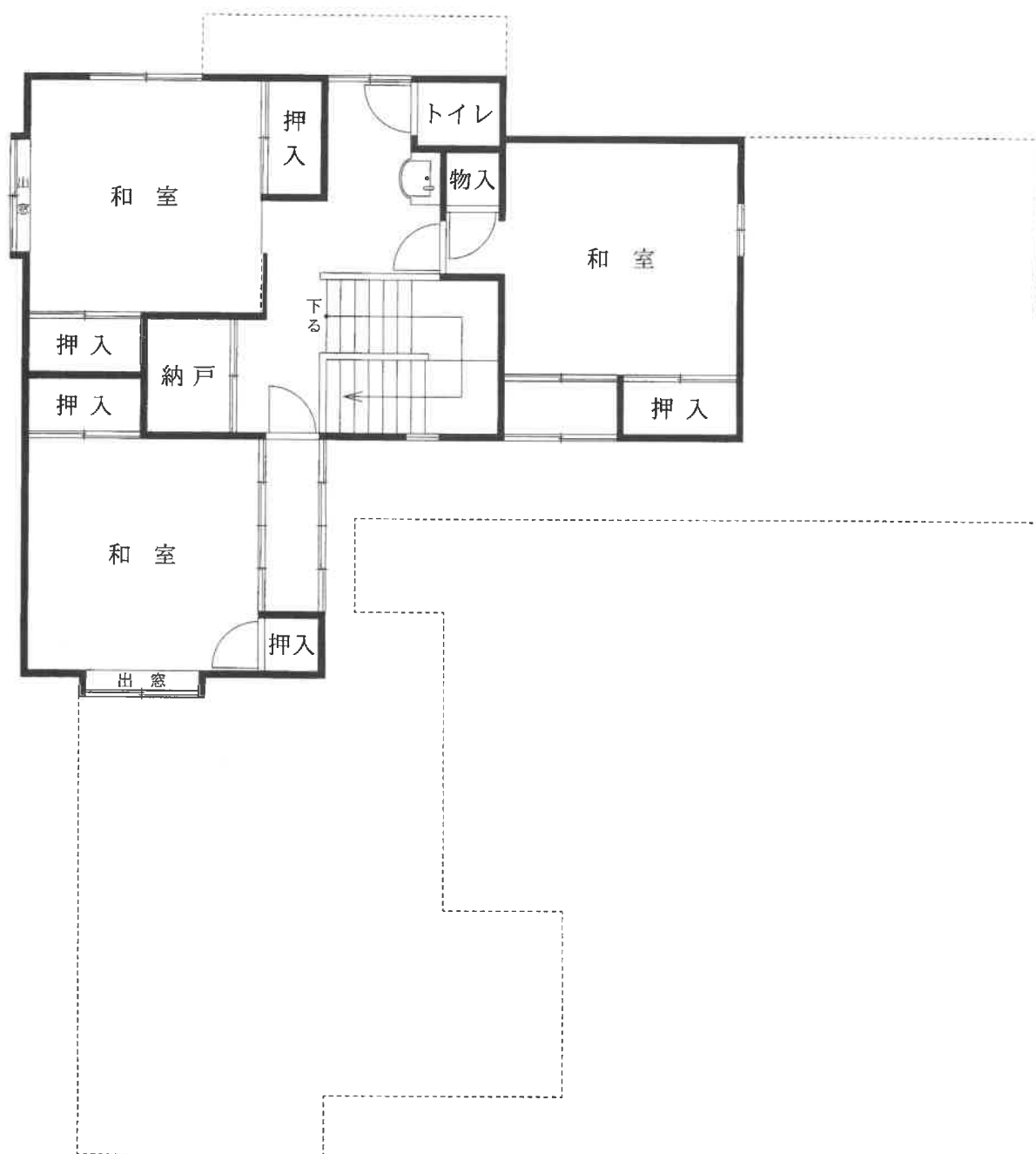


1 階

 : 増築部分

建 物 間 取 図

物 件 2



2 階

現 況
床面積：1階 約156m²(概測)
2階 72.87m²
延 約228.87m²(概測)

物件2



物件1

No. 1

物件2



物件1

No. 2

物件2



物件1

No. 3

物件2



物件1

No. 4

物件2



物件1

No. 5



物件2: 1階北東側和室の状況

No. 6



物件2:1階北西側和室の状況

No. 7



物件2:1階台所の状況

No. 8



物件2:1階台所西側和室(掘ごたつ)の状況

No. 9



物件2:1階洗面所の状況

No. 10



物件2:1階洋室の状況

No. 11



物件2:1階南西側和室の状況

No. 12



物件2:2階北東側和室の状況

No. 13



物件2:2階トイレ洗面台の状況

No. 14



物件2:2階北西側和室の状況

No. 15



物件2:2階南西側和室の状況

No. 16

令和 7 年（ケ）第 3 号

令和 7 年 6 月 5 日 現地調査

令和 7 年 6 月 25 日 評 価

福島地方裁判所 会津若松支部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

小 椋 満 幸

第1 評価額

一 括 価 格	
金 9, 2 1 0, 0 0 0 円	
内 訳 価 格	
物件 1 (土地)	金 4, 8 8 0, 0 0 0 円
物件 2 (建物)	金 4, 3 3 0, 0 0 0 円

- 1 一括価格は、物件1・2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は、物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は、当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所在等	登記	現況 (記載のない事項は、登記とほぼ同じ)
1	所在地 地目 地積	会津若松市館馬町 403番 宅地 380.20㎡	
2	所在 家屋番号 種類 構造 床面積	会津若松市館馬町403番地 403番 居宅 木造瓦・亜鉛メッキ鋼板葺 2階建 1階 151.67㎡ 2階 72.87㎡	構造：木造瓦・銅鋼板葺 2階建 床面積：1階 約156㎡(概測) 2階 72.87㎡
番号	特記事項		
	なし		

第4 目的物件の位置・環境等

1 対象土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	J R磐越西線「会津若松」駅の南方約3.1km(直線距離：以下同じ) バス停留所「会津高校入口」の南西方約150m 会津若松市役所の南方約1.6km 会津若松市立小金井小学校の北東方約550m 会津若松市立第四中学校のほぼ東方約1.0km リオンドール年貢店の北東方約450m	
付 近 の 状 況	会津若松市街地の南部、国道118号背後のやや街路条件の劣る住宅地域。地域内は主に一般住宅が建ち並び、近接する国道401号沿いにはスーパーマーケットのほか郊外型店舗が建ち並ぶ路線商業地域であり、小中学校等も徒歩圏内にあり、環境・生活利便性とも概ね良好な住宅地域である。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等の 個別的な規制を 考慮しない一般 的な規制)	都市計画区分 用 途 地 域 建 ぺ い 率 容 積 率 防 火 規 制 その他の規制	市街化区域 第1種住居地域 60% 200% 防火・準防火地域の指定なし 周知の埋蔵文化財包蔵地の指定なし
画 地 条 件	ほぼ台形（間口約17m・奥行約17m） 地 積：380.20㎡ 東・南角地、平坦地 道路とほぼ等高	
接 面 道 路 の 状 況	東側 幅員約4.5m 舗装市道（建築基準法第42条1項1号） 南側 幅員約1.8m 舗装市道（建築基準法の道路に該当しない）	
土 地 の 利 用 状 況 等	AおよびBが物件2建物の敷地として利用している。 隣地は、一般住宅の敷地、空き地である。	

供給処理施設	上水道 あり ガス配管 なし 下水道 あり (注) 供給処理施設における「あり」とは、対象物件の接面道路に該当施設の本管又は私設管（以下、施設管という）が通っており通常で敷地内への引込が出来る状態にあることをいう。「なし」とは、目的物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず敷地内に引込むことが不可能な場合等をいう。「不明」とは、接面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理施設を利用している場合や、役場での確認事項に疑義がある場合等で将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。
特記事項	なし

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物
建築時期及び 経済的残存耐 用年数	建築年月日(登記記載)…平成3年9月1日新築 経 過 年 数…34年 経済的残存耐用年数… 5年
仕 様	構 造…木造 屋 根…瓦・銅板葺、カラー銅板葺 外 壁…モルタル吹付塗装、鋼製サイディング 天 井…目透し、ビニールクロス、吸音ボード、ボード 等 内 壁…京壁、ビニールクロス、合板 等 床 …畳、合板、クッションフロア、石タイル 等 設 備…電気・給排水衛生設備 その他…ユニットバス、水洗トイレ（浄化槽設置）
床 面 積 (現 況)	1 階：約156㎡(概測) 2 階：72.87㎡ 計：約228.87㎡(概測)
現 況 用 途 等	現況用途…居宅 間 取 り…別添間取図のとおり
品 等	中品等上
保守管理の状態	普通 Bによると猫を4匹飼ってたとのことであり、動物臭は認められなかったが柱等に爪とぎ傷が見られた。
建物の利用状況	平成6年11月頃から空き家であり、A及びBが家財を残したまま、空き家の状態で管理している。
特 記 事 項	東日本大震災の影響か否かは判然としないが、1階南洋室の窓枠上部等にビニールクロスのひび割れが見られた。 1階増築部分は物件2建物建築時とほぼ同時期に建築されたとのことである。 1階増築部分の屋根の一部が西側水路にはみ出している。

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1（土地）

目的土地の建付地価格を次の通り求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別格差 イ	地 積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建 付 地 価 格 (円) ア×イ×ウ×エ
1	43,000	0.83	380.20	0.80	10,860,000

ア 標準画地価格

上記標準画地価格は、次のとおり標準画地と目的物件に類似する標・基準地とを比較し、これに基づいて公示価格等を補修正して試算した価格と均衡が保たれていることから妥当な価格であると判断した。

地価公示標準地：会津若松－14

公示価格等 時点修正 標準化補正 地域格差 規準とした価格
 $46,800\text{円}/\text{㎡} \times 100/100 \times 100/100 \times 100/109 \div 42,900\text{円}/\text{㎡}$

◇時 点 修 正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：画地条件 100%

◇地 域 格 差：街路条件 104%

交通接近条件 100%

環境条件 105%

行政的條件 100%

格差率計 109%

イ 個別格差：

街路条件 100%

交通接近条件 100%

環境条件 100%

画地条件 83%

行政的條件 100%

その他条件 100%

格差率計 83%

ウ 地 積：登記数量

エ 建 付 減 価：建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

② 物件 2（建物）

目的建物の再調達原価を建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法並びに観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床 面積(㎡) イ	現価率 ウ	建物の価格 (円) ア×イ×ウ
2	280,000	228.87	0.07	4,490,000

ウ 現 価 率 :

- a 経過年数 34年
- b 経済的残存耐用年数 5年
- c 観察減価及び中古物件の市場性 60%
- d 残価率 5%
- e 現価率 9%

$$e = \left\{ d + (1 - d) \times \frac{b}{a + b} \right\} \times (1 - c)$$

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等 の及ぶ範囲 イ	土地利用権等割合 ウ		土地利用権等価格 (円) ア×イ×ウ
1	10,860,000	1.00	0.25	法定地上権	2,720,000

イ 土地利用権等の及ぶ範囲：物件1土地の全範囲とした。

ウ 土地利用権等割合：物件1土地に係る土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を25%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権等 価格の控除及 び加算 (円) イ	占有減 価修正 ウ	市場性 修正 エ	競売市 場修正 オ	評価額 (円) (ア+イ)×ウ×エ×オ
1	10,860,000	-2,720,000		1.00	0.60	4,880,000
2	4,490,000	+2,720,000		1.00	0.60	4,330,000
一括価格（合計）						9,210,000

ウ 占有減価修正：特にない。

エ 市場性修正：特にない。

オ 競売市場修正：評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

1 地価公示標準地 会津若松－14

所 在：会津若松市表町187番17「表町1－68」

価 格：46,800円/㎡

位 置：JR磐越西線「会津若松」駅まで道路距離3.1km

価 格 時 点：令和7年1月1日

地 積：257㎡

供給処理施設：水道、ガス、下水

接 面 街 路：北側6m市道

用 途 指 定 等：市街化区域

第2種中高層住居専用地域

建ぺい率60%・容積率200%

地 域 の 概 要：中規模一般住宅が建ち並ぶ住宅地域

2 固定資産税課税標準額（令和6年度）

物件1：2,792,659円

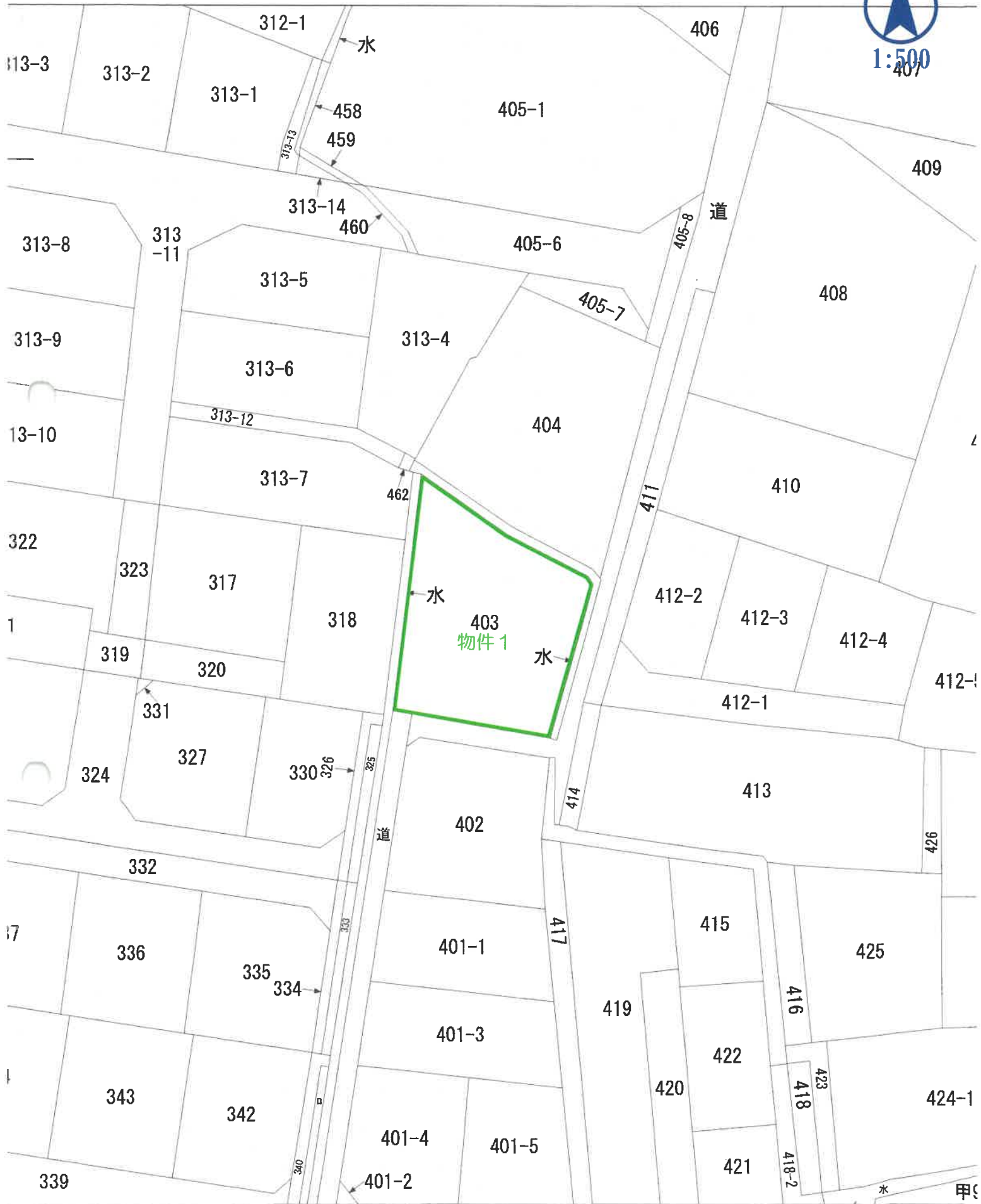
物件2：3,858,777円

第7 附属資料

公 図 写
建物図面・各階平面図写
土地建物位置関係図
建物間取図

以 上

公 図 写



2013609

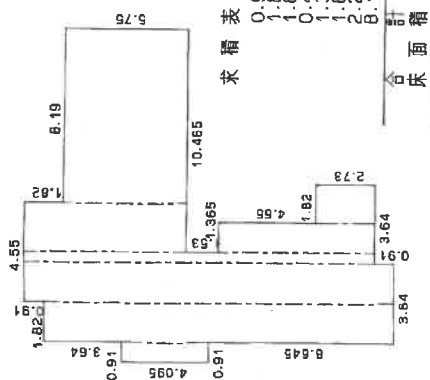
各階平面図

403番

家屋番号	403番
建物の所在	会津若松市館馬町403番地

[illegible]

—



求積表

备末

29

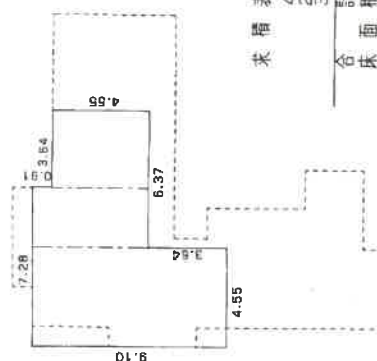


表
帽
求

合末	面	十	二	五	三	一	四	六	七	八	九	零
----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

作者

縮尺	$\frac{1}{250}$
----	-----------------

人請申

縮尺 $\frac{1}{500}$

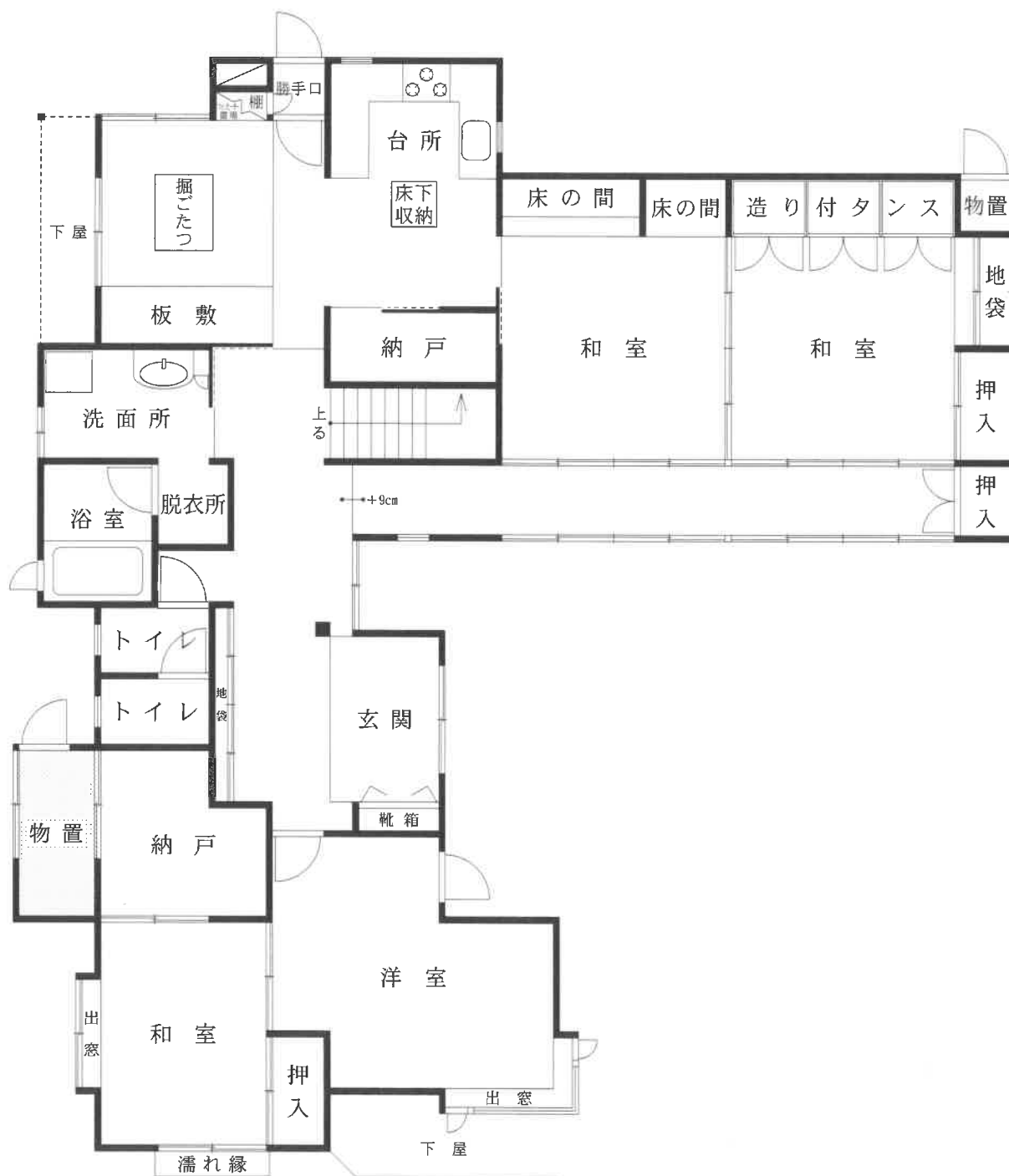
(福島県土地家屋調査士会)

土地建物位置関係図



建物間取図

物件 2



1 階

: 増築部分

建 物 間 取 図

物 件 2



2 階

現 況
床面積：1階 約156m²(概測)
2階 72.87m²
延 約228.87m²(概測)